令和　XX 年　XX 月　XX 日

独立行政法人日本学術振興会理事長　　殿

採用予定年度の数字（機関長宛の受入依頼文書に記載されている年度）を記入してください。

機　関　名　称　　学振大学
機関長職名・氏名　学長　学振　太郎

機関長宛の受入依頼文書に記載されている日付と番号を記入してください。

令和●年度日本学術振興会外国人研究者招へい事業外国人特別研究員（ASEAN/アフリカ短期・推薦）の受入について（回答）

令和 XX 年 XX 月 XX 日付け学振交第 XXX 号で依頼のありました、標記の件について下記の外国人特別研究員候補者の受入を承諾します。また、受入にあたっては次の全ての事項に同意します。

1. 受入研究者及び外国人特別研究員候補者（招へいする外国人研究者）に対し、研究活不正行為及び研究費の不正使用が行われることがないように、日本学術振興会及機関の定めるルール（不正行為・不正使用を行った場合のペナルティを含む。）をし、遵守させること

採用予定年度の数字（上記標記と同じ年度）を記入してください。

2. 「令和●年度外国人研究者招へい事業募集要項（公募）」の「申請時の注意事項」及び「申請者（受入研究者）、候補者（招へいする外国人研究者）及び受入研究機関の義務（研究費の適切な使用等）」に記載の全ての事項を遵守すること。

3. 人権の保護及び法令等の遵守を必要とする研究への対応を行うこと。

4. 受入研究者が当機関に対し次の事柄を適切に行っていることを確認すること。
   (a) 応募中及び受入予定の研究費（e-Rad を使用する研究費及び e-Rad 外の研究費（民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費など）を含む）に関する情報の提出
   (b) 現在のすべての所属機関・役職（兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む）に関する情報の提出
   (c) 寄付金や資金以外の施設・設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報について、関係規程等に基づき各所属機関に適切に報告していることの誓約

記

外国人特別研究員候補者名：　John Standard
受入研究者所属・職・氏名：　学振研究科　教授　外特　一郎
受　入　希　望　期　間：　令和 XX 年 XX 月 XX 日　～　令和 XX 年 XX 月 XX 日

受入研究者の所属・職は、同時に提出する「推薦内容確認書」と一致させてください。
実際の採用予定開始日と終了日を記入してください。

担当部署名：
担当者名：
住　　所：〒
電話番号：
E-mail：